

## 口永良部島の火山性ガス測定に関する要望書(回答)

口永良部島・えらぶ年寄り組  
代表 後藤利幸 様

屋久島町町長荒木耕治

先に要望のありました件につきまして、下記のとおり回答いたします。

### 記

#### 1) 二酸化硫黄ガス濃度の測定

現在、口永良部島出張所に設置されている測定器を、ガス噴気孔に最も近く島民が暮らす前田集落に移動して測定していただけないでしょうか。

(答) 出張所に設置している測定器は、鹿児島県の備品になります。機器の性質上、建屋内でしか設置できないため移動することは困難です。

別途、簡易の測定機器を口永良部出張所に備えており、臭いがきつときは、測定しデータ収集できるようにしております。

#### 2) その他の火山性ガス

硫化水素ガスや硫酸ミストなどの濃度は心配ないのでしょうか。

それらを測定していただいたのでしょうか。もしまだなら、調べていただけないでしょうか。

(答) 大切なことですので、関係機関と調整し、前向きに検討したいと思います。

#### 3) 環境基準

火山性ガスの環境基準は満たしているのでしょうか。

(答) 日々の二酸化硫黄の測定結果では、環境基準を満たしていると思われます。

ただ、医学的な根拠等も必要なため、明確な回答はできません。

#### 4) 火山性ガスの大量噴出などが起こった場合、島民が身を守るのはどうしたら良いでしょうか。

(答) 取り急ぎ、濡れタオルを鼻に充てる等、応急的な対応をお願いすることになります。

風向きを考慮し、可能な範囲で安全な場所に避難願います。

現在整備中の番屋ヶ峰避難所内は、気密も高く、安全な施設であると思われます。  
大規模な災害発生直後では、消防や警察など公的機関の行う活動には限界があります。「自らの身の安全は、自ら守る」という考えにたち、日頃から、災害危険箇所・避難経路・避難場所等の情報・避難用具の常備及び点検等の備えをしていただければ幸いです。  
また、地域で結束して助け合い、災害に対処いただくよう貴団体にも御理解御協力をお願いいたします。

ガスマスクなど、島民や観光客は自らで用意しておくべきでしょうか。緊急時の対策はあるのでしょうか。

(答)防塵マスクは行政で購入し、配布できる準備を整えています。

現在のところ、ガスマスクの手配は考えておりません。

観光客等へは、口永良部島内で販売できないか検討してまいります。

関係機関と連携し可能な限り火山性ガスの現状を把握するとともに、さまざまな状況を想定し、対策を講じてまいります。